



# みなみながさき

豊島区立南長崎幼稚園  
園長 高橋 順子

## 幼児期の学び

### ～2学期～

園長 高橋 順子

はじめに、大雨、大地震など被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。昨年に引き続き、猛暑の日が続く夏季休業日でした。猛暑の中でも、地域の方がご準備してくださったスイカ割り、ラジオ体操、公園や神社での模擬店、お囃子や盆踊りなど様々な行事に参加したり、各ご家庭で夏を楽しんだりしながら過ごされたことと思います。

さて、いよいよ2学期が始まりました。始業式に園児に向けて、幼稚園は3学期あって、1学期は「みんなが仲良くなる学期」、2学期は「みんなで楽しくいろいろなことをする学期」、3学期は「みんなが大きくなる学期」と話をしています。1学期は、入学・進級をして新しい友達や先生と仲良くなることが大切です。そして、2学期は、運動会、音楽会、展覧会、遠足とみんなで一緒に、力を合わせて活動を楽しむことが大切です。1年間の最後の学期は、進学・進級に向けて自分が大きくなったことに自信をもち、次の年度にむけての準備をすることが大切であると考えます。

9月には運動会に向けての活動が始まります。のびのびと体を動かすことで、健康な心と体が育ちます。そして、友達と作戦を立てたり、力を合わせて競い合ったりする経験を通して、友達と協同することを学んでいきます。遠足では、光が丘公園にいきます。施設や交通機関を利用する中で、公共のマナーを守るという道徳性・規範意識について学んでいきます。そして、ドングリや木の葉拾いでは、そのときに気づいたことを言葉で伝えあったり、感動したり、「なぜ」と考えたりする経験をしていきます。音楽会、展覧会では、様々な道具、材料を使って表現していくことを楽しむことを経験していきます。これらの経験を積み重ね、幼児期の学びとなります。

園生活の一日一日が、園児自身の学びの積み重ねになるように教職員も努めて参ります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

## 9月の指導のねらい

- 4歳児**
  - 園生活のリズムを取り戻し、生活に必要なことを自分で行おうとする。
  - 遊びの中で思いやイメージをもち、友達と一緒に表現しながら遊ぶことを楽しむ。
  - 戸外で体を十分に動かす気持ちよさや、みんなで一緒に歌ったり踊ったりする楽しさを味わう。
- 5歳児**
  - 生活のリズムを取り戻し、友達と一緒に遊びや活動を楽しむ。
  - 自分なりに挑戦したり、友達と力を合わせてチームで競い合ったりする楽しさを味わう。
  - 学級やグループの友達と目当てを共有しながら、運動会に向けた活動に取り組んでいく充実感を味わう。